

エバーフィックス (ポリマー改質アスファルトH型)

昭和瀝青工業株式会社

概要

エバーフィックスは、ポーラスアスファルト混合物用バインダーで、舗装設計施工指針に記載されているポリマー改質アスファルトH型（旧名称；高粘度改質アスファルト）の標準的性状を満足しており、排水性舗装及び低騒音舗装等の高機能舗装用混合物等、ポーラスアスファルト混合物用のバインダーとして効果を発揮します。



写真.雨天時の排水性舗装(手前)と密粒舗装(後方)の比較

特徴

- ・把握力、粘着力に優れる(混合物の骨材飛散防止)
- ・膜厚を確保する為に必要な粘度を有する
(紫外線や空気等の影響を考慮し、バインダー膜厚確保)
- ・優れた耐水性を有する
- ・耐流動性に優れる

用途

- ・高機能舗装 (排水性舗装・低騒音舗装)

荷姿

- ・アスファルトタンクローリー車

表-1.混合物の代表性状(例)

項目		代表性状	目標値*1
マーシヤル特性	密度	g/cm ³	2.027
	空隙率	%	20.1
	安定度	kN	5.59
	残留安定度	%	88.0
透水係数		1×10 ⁻² cm/sec	1.39×10 ⁻¹
カンタプロ損失率(20℃)		%	7.2
動的安定度(DS)		回/mm	7000
			(3000以上)*2

合材種：ポーラスアスファルト混合物(13)、目標空隙率20%、骨材：弊社姫路プラント使用分

*1 舗装施工便覧 (H18.2)

*2 舗装施工管理要領 東・中・西日本高速道路株式会社 (R5.7)

表-2.エバーフィックス代表性状

項目	代表性状	標準的性状*1	規格*2
軟化点	℃	95.0	80.0以上
伸度(15℃)	cm	93	50以上
タフネス(25℃)	N・m	32.0	20以上
曲げ仕事量(-20℃)	×10 ⁻³ MPa	325	-
曲げスティフネス(-20℃)	MPa	311.6	-
針入度(25℃)	1/10 mm	45	40以上
密度(15℃)	g/cm ³	1.027	付記
推奨混合温度	℃	165~180	付記
推奨締固め温度	℃	150~160	付記

*1: 舗装設計施工指針 (H18.2) *2: 舗装施工管理要領 東・中・西日本高速道路株式会社 (R5.7)